

特定非営利活動法人 富士山自然保護センター

## ”The Natural Features of Mount Fuji Volume 2 Crisis of the Satoyama Environments”(「富士山の自然 Part.2」の英語版)の発行

実施状況	参加者数	29人	助成区分	植樹	環境保全	調査・研究	教育・啓蒙
			参加者満足度	100%	活動の全体目標に対する達成度	90%	

### 課題

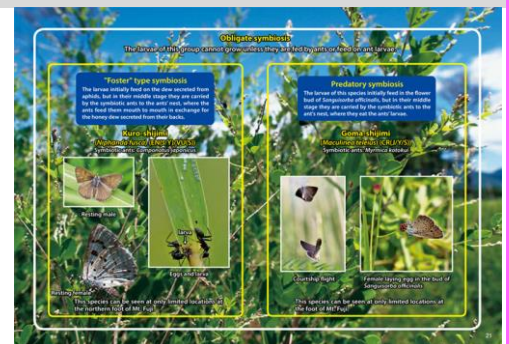
これまで、海外からの登山者を含め毎年30万人以上が頂上を目指すという、世界で一番登山者の多い富士山の自然について、調査データに基づいて一般向けに解説された本が日本語版・英語版ともにほとんどなかった。

### 活動内容

富士山全体の地質の特徴、北側の動植物の現状を紹介した「富士山の自然Part.1～いまの北側の自然～(2014年発行)」の英語版は、「The Natural Features of Mount Fuji Volume 1」として2016年に発行したので、今回は、富士山の里山にすむ絶滅危惧動植物を中心に紹介した「富士山の自然 Part.2～北側の自然のこれから～(2015年発行)」の英語版 Volume 2を発行するための活動を行った。

### 成果

- ・富士山の里山の自然の素晴らしさを伝えることが出来た。
- ・富士山の里山には全国的に少なくなっている絶滅危惧の動植物が多数生き残っていることを伝えられた。
- ・シジミチョウとアリの共生関係などの興味深い生態についての新たな解釈を、海外からの来訪者にむけて英語で発表出来た(右図)。
- ・海外からの来訪者にも、国立公園としての富士山の自然、世界文化遺産としての富士山の自然を理解してもらえることが期待される。
- ・英語版と一緒に日本語版にも興味を持ってもらえることが期待される。



### 工夫した点

日本語版の場合は、野外で使って頂くことを前提としてA5横版の大きさを発行したので動植物名は和名のカタカナですんだが、英語版になると動植物名の和名をアルファベットにしただけではわからないので、英名・学名も並記しなければならず文字数が多くなったので2倍のA4横版とし、写真も一部差し替えるとともに、内容も最新の情報を提供するようにした。また、Volume 1同様に英語のNative Checkを、日本語も理解し話せるアメリカの大学准教授にお願いした。

### 今後の課題

「富士山の自然 Part.3～いまの南側の自然～」の日本語版を2019年を目標にして発行したい。さらにはその後、その英語版Volume 3を発行し、「富士山の自然」シリーズを完結したい。